

症例検討会

平成 23 年 8 月 岐大前店

来年の清流国体に向けて、私たちができることは選手の身近なアドバイザーとしてドーピングを防ぐことです。処方薬だけでなく、OTCについてもしっかりとした知識を持ちうっかりドーピングを防ぐことが大事です。
今回、スポーツをしている患者さんに対してアドバイスした症例について報告させていただきます。

【患者情報】

S・Tさん 23歳 女性

【患者背景】

バスケット選手で大会等にも出る選手。

今回咳喘息にて来局。

【処方内容】

- H23. 7. 26 シングレア錠 10mg 1T 眠前 7日分
クラシエ小青竜湯エキス錠 6T 分2 7日分
シムビコートタービュヘイラー30吸入 1日2回 1回1吸入ずつ
ツロブテロールテープ 2mg「NP」 7枚
- H23. 7. 29 アレジオン錠 20mg 1T
メジコン錠 10mg 1T 眠前 7日分
クラシエ小青竜湯エキス錠 6T 分2 7日分
リン散コデイン散 1% 1g 咳がひどいとき 10回分
メプチンエア-10 μ g吸入 1キット
- H23. 8. 1 シングレア錠 10mg 1T 眠前 14日分
アレジオン錠 20mg 1T
メジコン錠 10mg 1T 眠前 14日分
クラシエ小青竜湯エキス錠 6T 分2 14日分
リン散コデイン散 1% 1g 咳がひどいとき 10回分
シムビコートタービュヘイラー30吸入 1日2回 1回1吸入ずつ
ツロブテロールテープ 2mg「NP」 14枚

★ベータ2作用薬について

すべてのベータ2作用薬は禁止される。

ただし、サルブタモール(24時間で最大1600 μ g)およびサルメテロールが、製薬会社によって推奨される治療法に従って吸入される場合は禁止されない。

★「吸入サルブタモール・吸入サルメテロール」以外の吸入ベータ2作用薬の取り扱い
事前にTUE申請が必要

★ベータ2作用薬の経口使用や貼付使用

事前にTUE申請が必要

吸入ベータ2作用薬で代替できない正当な医学的理由が認められた場合にのみ承認される。

★気管支喘息TUE申請検査項目

TUEの承認条件として、スパイロメトリーで1秒率が85%未満の場合は気道可逆性試験で陽性、スパイロメトリーで1秒率が85%以上、あるいは気道可逆性試験が陰性の場合、メサコリン吸入試験か運動負荷試験が陽性であることが必要。

いずれの試験も陰性であった場合は、詳細な病歴と検査結果を参考に審査。

「吸入サルブタモールと吸入サルメテロール」以外の吸入ベータ2作用薬を使用しなければならない理由(その薬剤使用で症状が安定していることを病歴で明記する、など)も必要。

【結果】

今回の症例では、シムビコートタービュヘイラーとメプチンエアー、ツロブテロールテープが禁止薬にあたります。本人さんには、この薬がドーピングになることを伝え、大会等に出る予定がある場合は再度相談するようにお話ししました。

【まとめ】

禁止表には、必ずしも薬物名が記載されているわけではないので、一般の選手がもらった薬がこれに当たるのか判別するのは困難です。そこで薬の専門家である薬剤師なら容易に判別できるはずですので、ドーピング防止に一役買うことができると思います。今後、相談等にも迅速に対応ができるようしっかり対策を練りたいと思います。